

龍ヶ崎市中学校駅伝競走大会

昨年12月16日、市内6中学校の男女各12チームが参加し、「第11回龍ヶ崎市中学校駅伝競走大会」が開催されました。コースはたつこのフィールドをスタート・ゴールとした6区間、全長13.1km。冬の青空の下、1チーム6人が思いを一つにしてタスキをつなぎました。総合成績上位チームと区間賞の皆さんを紹介します。(敬称略)

●女子の部

【総合順位】優勝：城ノ内中A／2位：中根台中A／3位：愛宕中A

【学校賞】城ノ内中 ※A・B 2チーム合算での総合優勝

【区間賞】1区：関口聖羅(城ノ内)／2区：田窪芳奈(愛宕)／3区：恩田愛華(城ノ内)／4区：渡邊くれあ(城ノ内)／5区：山本こね(城ノ内)／6区：岡上いのり(中根台)

●男子の部

【総合順位】優勝：中根台中A／2位：城ノ内中A／3位：長山中A

【学校賞】中根台中※A・B 2チーム合算での総合優勝

【区間賞】1区：田中大雅(中根台)／2区：藤田智也(中根台)／3区：志賀嵐史(城西)／4区：杉本太一(中根台)／5区：田中隼太(城ノ内)／6区：志賀孔明(長山)

市内中学校の男女各12チームが参加



女子の部優勝の城ノ内中学校Aチームと男子の部優勝の中根台中学校Aチーム



五輪事前キャンプ地に合意



調印式に出席した中山市長(左)・ミッチェル会長(中央)・岩崎監督(右)

キューバ柔道に続き
オセアニア柔道も

このほど、龍ヶ崎市・流通経済大学・オセアニア地域五輪委員会は、龍ヶ崎市を2020年東京オリンピックでのオセアニア地域柔道代表チームの事前キャンプ地とすることで合意し、昨年12月13日に市役所で合意書に調印しました。

対象となるのは、同委員会加盟の17の国・地域のうち、オーストラリアとニュージーランドを除いた15の国・地域で、調印式には中山市長の他、オセアニア地域五輪委員会のロビン・ミッチェル会長、流通経済大学柔道部の岩崎卓監督などが出席。ミッチェル会長は「龍ヶ崎市は緑が多く、オセアニアの島々と自然環境がよく似ているので、練習に打ち込める」と今回の選定理由について語りました。

市は、既にキューバの柔道事前キャンプ地として合意を得ており、今回が2例目。また、グアム・フィジーについては、柔道競技のホストタウンとしても登録しています。

龍ヶ崎一高川島夏実さんが国税庁長官賞を受賞

「税に関する高校生の作文」コンクールで、龍ヶ崎第一高等学校1年生の川島夏実さんが、最優秀賞の国税庁長官賞を受賞しました。国税庁が租税に関する教育の一環として行っているもので、平成29年度は、全国1,750校から218,208編の応募があり、同賞には12人が選出されました。

「全体構成を考えながら書いた」という川島さんの作文タイトルは『税金を知ること』。高福祉・高負担と幸福度ランキング世界一位の国として知られるデンマークを例を挙げながら、税の恩恵も含め、誰もが税金に関心を持って自分から知ることの大切さを訴えました。

昨年12月6日に市役所を訪れ、受賞を中山市長に報告してくれた川島さん。「今まで書いた作文の中ではよく書けたとは思いましたが、こんな賞を頂けるなんてびっくりしています」と笑顔で受賞の感想を話してくれました。



市役所を訪れ、受賞の報告をしてくれた川島さん

「税に関する高校生の作文」
コンクール最優秀賞